



[発行] 沖縄県理学療法士協会事務局 TEL・FAX 098-930-5023

E-mail [optaoffice@oki-pt.jp](mailto:optaoffice@oki-pt.jp) URL <http://www.oki-pt.jp>



## 一 謹賀新年 一

### ■会長 池城正浩

新春のお慶びを申し上げます。2018年、九州理学療法士作業療法士合同学会ならび40周年記念式典を皆様のご尽力のお蔭を持ちまして、成功裡に閉幕する事が出来ました事、深謝申し上げます。さて2019年どのような年になるでしょう。巡りくる日々の暮らしの中で、想定を超えた速度で様々な事象が起こって行くように感じます。しかしながら、どのような状況においても頭の中では、PDCA サイクル Plan(計画) Do(実行) Check(評価) Action(改善)を繰り返し周囲の反応に対しても、冷静に熱く、解決策を模索していきたいと考えます。今後も県民の期待に添えるために、多職種の専門性を学び、自らの役割と責務を再認識し各事業を遂行していきたいと思ひます。結びに、今後とも皆様の御助言を賜り、本協会の繁栄に努めていきたいと思ひます。

### ■副会長 小嶺衝

明けましておめでとうございます。平成最後の年が明けました。昭和の年に理学療法士資格を取得をしたわたくしとしては、昭和、平成という時代そしてまたあらたな年を理学療法士として迎えられること万感の思ひです。思えばわたくしが資格取得した時はバブル絶頂期、理学療法士も希少価値。平成の時代に入ってもそれは変わらず診療報酬点数はうなぎ登りでした。しかし平成18年の改悪(疾患別、制限付き)により理学療法の世界は一変しました。今わたくしは、こうした背景のなか理学療法士という職種のさらなる拡がり可能性追究への思ひで現在の役務を努めております。会員の皆さまもこれからの理学療法士の発展のため当会の事業展開に対しさらなるご理解とご協力をどうかよろしくお願ひいたします。最後に2019年が皆さまにとって幸多き年であることを切に祈念申し上げます。

### ■副会長 立津統

新年のご挨拶を申し上げます。2018年の今年の漢字は、「災」が選ばれました。全国的な地震、豪雨、台風、猛暑などの自然「災」害の影響が大きかったとしています。当協会でも災害対策委員会が立ち上がり、災害に備えようと動いた年でした。今年2019年は、平成の元号が変わります。平成元年に理学療法士免許を取得した私にとって、節目の年として感慨深いものがあります。これからも、何事にも満足し、不満の気持ちを抱かず、「我唯足知」の気持ちで臨み、会員の皆様と共に良い年になるように祈念しています。さて、5月18日・19日は沖縄県理学療法学会学術大会が開催されます。本大会も第20回目を迎え、当協会が継続してきた記念大会です。多くの会員の参加しやすい大会にしていますので、大いに理学療法士について語ろうではありませんか。

### ■社会職能局長 金城良和

沖縄県理学療法士協会会員の皆さま、新年あけましておめでとうございます。今年の干支は己亥(つちのとい)です。己亥は「内なる充実を図り、次のステージの準備をする年」とある記事にありました。平成30年の医療・介護報酬の同時改定では「連携」の強化が重要視されている事が記憶に新しいと思ひます。当局には五事業部があり、各活動では他団体との協業、地域住民への支援・スポーツ分野への支援・同療法士間の情報共有やスキルアップ等々を行っています。これらの共通点は「連携」です。当局は現場で働きながらも自身の時間を有効に使い、内なる充実を図り、次のステージの準備をする(または実行する)一年になる事を応援したいと思ひます。

### ■教育学術局長 末吉恒一郎

新年あけましておめでとうございます。今年元号が変わる節目の年ですが、生涯学習システムや養成校指定規則改定など、変化の多い年となります。新生涯学習システムにおいては、2021年4月から現行の新人教育プログラムから前期及び後期研修、登録理学療法士制度の導入に移行する予定です。また、指定規則改定においては、2020年度入学生から新規規則が適用となり、2019年から2年間で、新規規則に基づき臨床実習指導者を養成していく予定です。いずれにおいても、新制度へシームレスに移行できるように、情報収集を緊密に行い、会員の皆様に適宜、情報発信を行ってまいりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

### ■事務局長 城間定治

新年あけましておめでとうございます。昨年は協会活動が局運営から支部運営に移管するスタートの年になりました。会員数が1,500名を超え、協会全体での活動以上に支部や市町村単位で顔の見える関係づくりが必要不可欠となりました。今年は多くの会員が集い、「協調」、「共創」していく場づくりをしていきます。本年も会員皆様がますます健康で活躍できるよう、一緒にがんばりましょう。

## 協会活動

### 【第2回ネットワーク会議 開催報告】

#### 【スポーツ事業部 県外講師等講習会】

スポーツ事業部の県外講師招聘事業として、12月1日に沖縄リハビリテーションセンター病院を会場として兵庫医療大学の川口浩太郎先生をお招きして、スポーツ現場における疼痛コントロールやスポーツ分野における物理療法の実践という内容で講習会を行いました。参加者は37名で、3年目以内の新人も多く参加していたが、スポーツ現場も含め多くの臨床を経験している10年目以降が8名と幅広い経験年数の参加者が集まりました。(スポーツ事業部)

## お知らせ

### ◇第5回理学療法講習会 in 宮古支部(セミナーID:18888)

日時:平成31年1月26日(土)14:00~17:00(受付13:30)、1月27日(日)9:00~12:00(受付8:30)

会場:くらはし整形外科クリニック テーマ:パーキンソン病に対する理学療法実践

講師:米須 正男 氏(コザクリニック)、末吉 恒一郎 氏(大浜第二病院)

締切:平成31年1月11日(金)迄 受講費:会員2,000円 会員外10,000円 他職種4,000円

### ◇第6回理学療法講習会 運動器系 in 南部支部(セミナーID:18889)

日時:平成31年2月9日(土)10:00~17:00 会場:沖縄リハビリテーション福祉学院 6F

テーマ:「Spine Dynamics 療法の真髄」

講師:嵩下 敏文 氏(清泉クリニック)、城間 俊充 氏(社会医療法人友愛会 南部病院)

締切:平成31年1月25日(土)迄 受講費:会員2,000円 会員外10,000円 他職種4,000円

### ◇第7回理学療法講習会 in 北部/中部支部(セミナーID:18890)

日時:平成31年2月16日 14:00~17:30(受付13:30) 会場:ちゅうざん病院

テーマ:エキスパートから学ぶ理学療法

講師:【内部障害】久場 美鈴 氏(大浜第一病院)【運動器】城間 俊充 氏(南部病院)

【神経系】星野 宗勳 氏(社会福祉法人綾羽福祉会)

締切:平成31年2月1日(金)迄 受講費:会員1,000円 会員外5,000円 他職種2,000円

### ○平成30年度沖縄県多職種連携基盤形成等事業「地域包括ケアシステム構築セミナー」開催のご案内

◇北部地域 平成31年1月19日(土) 13:00~16:30 沖縄科学技術大学院大学 OIST

◇中南部地域 平成31年1月20日(日)13:00~16:30 ロワジールホテル那覇

【講師】 講師:岩名 礼介 氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

【研修テーマ】 『介護報酬及び診療報酬改定を踏まえた地域包括ケアシステムの行方』

『これまでの総合事業等の実施状況を踏まえた地域包括ケアシステムの主要なプレイヤーである地域の専門職と介護サービス事業者のあり方』

### ○沖縄ボバース研修会のご案内

<認定・専門理学療法士制度ポイント認定講習会>※神経理学療法専門分野 5ポイント付与

日時:平成30年3月23日(土)14:00~18:30(受付13:30) 24日(日)9:00~12:30(受付8:30)

場所:おもと とよみの杜(大浜第二病院)2階理学療法室 対象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師 他

参加費:5,000円[申込締切]平成31年3月1日(金)

## 第20回 沖縄県理学療法学会大会開催のご案内並びに演題募集について

今大会はテーマを「未来に繋ぐ理学療法～地域共生社会の実現に向けて～」とし、日本理学療法士協会の理事である田中まさし先生に基調講演『地域共生社会と理学療法』、さらに日本理学療法士協会の副会長である内山靖先生が特別講演『地域共生社会における理学療法の実践と科学的根拠』をして頂けることが決定致しました。また今大会では、県民公開講座として厚生労働省/沖縄県子ども生活福祉部 参事の日野徹先生の講演を開催することも決定しております。また、演題発表では、口述・ポスター・実技発表に加えて、優秀演題セッションを設けました。多くの演題お申込みをお待ちしております。

開催日時:2019年5月18日・19日 場所:読谷村文化センター 演題締切:2019年1月31日(木)迄

※送信先に(公社)沖縄県理学療法士協会会員がいない場合はお手数ですが、事務所までご連絡頂きますようお願いいたします。FAX番号の変更についてもご連絡ください。

※上記内容の詳細は当協会HPを確認してください。